

### 入会の勧め③（曾祖父から三代にわたる会員）

日本倶楽部は明治30年（1898年）に発足した老舗の社交倶楽部です。あまりに昔のことなので見当がつきにくいかもしれませんが、司馬遼太郎の「坂の上の雲」の舞台である日清戦争と日露戦争の間に日本倶楽部は誕生しました。

その当時の会員は主要閣僚級の国会議員や政府・陸海軍の高官、また著名財界人や華族など、日本を代表するVIPが名を連ねていました。戦後は軍隊や華族の制度が廃止になり、現在は当倶楽部の活動の趣旨に賛同する方々の入会を広く歓迎しています。具体的には入会のお申し込みにあたり、性別や職業による制約はなく、会員2名の紹介をもとに理事会における審査が行われています。

女性会員の存在も日本倶楽部の特徴です。理事会や委員会で活躍中の方やゴルフ会でプレーをエンジョイしている若手の例、或いは毎年の美術展で常連として力作を出品する方など、日本倶楽部における女性会員の活動の姿は多彩です。近年は家族会員制度の導入により、ご夫婦で倶楽部にお越しになられる方々の例も見られるようになりました。

私自身は、日本倶楽部に入会してから10年以上になります。当時はまだ40代半ばの若輩者でしたが、入会に際して事務局に相談をしたところ、実に親切に対応していただきました。

以上、ご入会にあたって何かのご参考になれば嬉しく存じます。日本倶楽部は、現在の内幸町の仮会館から、2030年には丸の内に新造される本館に戻り、日本を代表する歴史と伝統、そして由緒を誇る社交クラブとして更なる発展を迎えます。

皆さまのご入会後に、日本倶楽部でお目にかかれますことを楽しみにしております。